

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 イチタン  
 コード番号 5645 URL <http://www.ichitan.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 稔  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 有田 裁彦  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

TEL 0276-31-2332

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	8,227	—	△46	—	△88	—	△150	—
20年3月期第3四半期	8,414	△0.2	300	△14.6	235	△10.4	167	△21.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第3四半期	△17.01		—	
20年3月期第3四半期	18.89		—	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第3四半期	10,102		505		4.3		49.33	
20年3月期	9,699		670		6.2		67.61	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 436百万円 20年3月期 598百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	10,000	△12.0	△410	—	△500	—	△580	—	△65.55	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	8,850,000株	20年3月期	8,850,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	2,273株	20年3月期	2,273株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	8,847,727株	20年3月期第3四半期	8,848,414株

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の摘要指針」(企業会計基準適用指針第14号)を摘要しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・ 定性的情報・財務諸表等

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、米国大手証券会社の破綻等に端を発する金融市場の混乱等の影響により世界的な金融危機が実体経済に波及し、世界同時不況の様相が強まる中、企業収益や設備投資が急激に減少するなど、景気の悪化が鮮明になりました。

(1) 売上高

主要生産品目である自動車部品を中心に売上の拡大に努力しましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比1億87百万円(2.2%)減少し、82億27百万円となりました。

(2) 営業利益

全社一丸となって、生産性向上、諸経費削減・原価低減等に取り組みましたが、昨年末からの急激な売上高の減少により、営業利益は前年同四半期比3億47百万円(115.4%)減益で46百万円の損失となりました。

(3) 経常利益

急激な売上高の減少により前年同四半期比3億23百万円(137.5%)減益で88百万円の損失となりました。

(4) 四半期純利益

固定資産除却損が減少したものの投資有価証券評価損等により前年同四半期比3億17百万円(190.1%)減益で1億50百万円の損失となりました。なお、前年同四半期比は、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は49億1百万円で、前連結会計年度末に比べ5億73百万円増加しました。主な要因は、材料の値上による棚卸資産の増加によるものです。固定資産の残高は52億円で、前連結会計年度末に比べ1億70百万円減少しました。主な要因は建設仮勘定の減少と投資有価証券の減少によるものです。

(負債)

流動負債の残高は87億33百万円で、前連結会計年度末に比べ6億4百万円増加しました。主な要因は設備投資に伴う支払手形の増加と借入金の増加によるものです。固定負債の残高は8億63百万円で、前連結会計年度末に比べ36百万円減少しました。主な要因は長期借入金の返済によるものです。

(純資産)

純資産の残高は5億5百万円と前連結会計年度末に比べ1億65百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間における業績の進捗などを勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成20年11月14日に公表いたしました平成21年3月期の連結業績を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、平成21年2月12日に公表いたしました「平成21年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、当第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

3. 税金費用の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間に係る売上総利益及び営業利益、経常利益、税金調整前四半期純利益が10,450千円それぞれ減少しております。

(4) その他

耐用年数の継続適用

機械装置については、法人税法の改正により法定の耐用年数は変更されましたが、合理的な経済的耐用年数を再検討した結果、従来の耐用年数を引き続き適用しております。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	147,920	135,082
受取手形及び売掛金	1,486,506	2,061,572
商品	754	755
製品	580,346	392,012
原材料	244,119	224,510
仕掛品	918,080	788,894
金型	549,670	473,598
貯蔵品	97,957	94,489
繰延税金資産	—	5,977
その他	876,436	151,006
流動資産合計	4,901,792	4,327,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,364,058	1,406,249
機械装置及び運搬具(純額)	2,404,514	2,298,825
建設仮勘定	63,980	277,428
その他(純額)	1,017,466	980,070
有形固定資産合計	4,850,019	4,962,574
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	61,591	108,801
長期貸付金	8,004	12,477
その他	153,006	151,331
投資その他の資産合計	222,601	272,610
固定資産合計	5,200,479	5,371,170
資産合計	10,102,271	9,699,069
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,606,326	1,759,566
短期借入金	5,785,199	5,040,174
未払法人税等	4,338	58,919
賞与引当金	86,707	185,841
設備関係支払手形	907,190	540,168
その他	344,100	544,835
流動負債合計	8,733,863	8,129,506
固定負債		
長期借入金	100,214	144,308
繰延税金負債	—	71
退職給付引当金	714,461	718,131
役員退職慰労引当金	48,333	36,543
固定負債合計	863,008	899,055
負債合計	9,596,872	9,028,561

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	706,250	706,250
資本剰余金	631,955	631,955
利益剰余金	△1,009,274	△858,779
自己株式	△432	△432
株主資本合計	328,498	478,993
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△271	8,392
為替換算調整勘定	108,256	110,787
評価・換算差額等合計	107,984	119,180
少数株主持分	68,916	72,333
純資産合計	505,399	670,507
負債純資産合計	10,102,271	9,699,069

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	8,227,416
売上原価	7,545,127
売上総利益	682,289
販売費及び一般管理費	728,567
営業損失(△)	△46,278
営業外収益	
受取利息	239
受取配当金	2,645
スクラップ売却代	14,813
その他	9,239
営業外収益合計	26,938
営業外費用	
支払利息	39,500
為替差損	3,499
たな卸資産除却損	17,467
その他	8,436
営業外費用合計	68,904
経常損失(△)	△88,245
特別利益	
固定資産売却益	26
特別利益合計	26
特別損失	
固定資産売却損	48
固定資産除却損	14,763
投資有価証券評価損	36,321
特別損失合計	51,133
税金等調整前四半期純損失(△)	△139,351
法人税、住民税及び事業税	2,646
法人税等調整額	11,594
法人税等合計	14,240
少数株主損失(△)	△3,096
四半期純損失(△)	△150,495

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
売上高	2,482,788
売上原価	2,407,316
売上総利益	75,472
販売費及び一般管理費	227,674
営業損失(△)	△152,202
営業外収益	
受取利息	72
受取配当金	913
スクラップ売却代	2,338
その他	2,707
営業外収益合計	6,031
営業外費用	
支払利息	13,350
たな卸資産除却損	66
その他	1,903
営業外費用合計	15,320
経常損失(△)	△161,491
特別利益	
固定資産売却益	26
特別利益合計	26
特別損失	
固定資産除却損	3,571
投資有価証券評価損	36,321
特別損失合計	39,893
税金等調整前四半期純損失(△)	△201,357
法人税、住民税及び事業税	△6,459
法人税等調整額	3,558
法人税等合計	△2,901
少数株主損失(△)	△2,967
四半期純損失(△)	△195,489

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失(△)	△139,351
減価償却費	487,606
固定資産売却損益(△は益)	21
固定資産除却損	14,763
投資有価証券評価損益(△は益)	36,321
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,670
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,789
賞与引当金の増減額(△は減少)	△99,134
受取利息及び受取配当金	△2,784
支払利息	39,399
為替差損益(△は益)	3,499
売上債権の増減額(△は増加)	573,151
たな卸資産の増減額(△は増加)	△416,025
その他の資産の増減額(△は増加)	△25,249
仕入債務の増減額(△は減少)	△153,606
未払消費税等の増減額(△は減少)	△17,804
その他の負債の増減額(△は減少)	△6,584
利息及び配当金の受取額	2,802
利息の支払額	△39,660
法人税等の支払額	△54,728
営業活動によるキャッシュ・フロー	210,756
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△894,233
有形固定資産の売却による収入	373
投資有価証券の取得による支出	△3,650
貸付けによる支出	△3,110
貸付金の回収による収入	7,582
その他の支出	△2,841
投資活動によるキャッシュ・フロー	△895,878
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	2,366,701
短期借入金の返済による支出	△1,457,610
長期借入れによる収入	67,592
長期借入金の返済による支出	△275,751
財務活動によるキャッシュ・フロー	700,931
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,970
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	12,837
現金及び現金同等物の期首残高	135,082
現金及び現金同等物の四半期末残高	147,920



当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

同一設備を使用した鍛工品の製造であり実質的には単一の事業なので、事業の種類別セグメント情報の記録は省略しております。

2 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも90%を超えているため、所在地セグメント情報の記載を省略しております。

3 海外売上高

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

[参考資料] (要約) 前四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)		百分比 (%)
	金額(千円)		
I 売上高		8,414,453	100.0
II 売上原価		7,363,249	87.5
売上総利益		1,051,203	12.5
III 販売費及び一般管理費		750,328	8.9
営業利益		300,875	3.6
IV 営業外収益			
1 受取利息	321		
2 受取配当金	2,642		
3 為替差益	3,518		
4 その他	13,241	19,725	0.2
V 営業外費用			
1 支払利息	40,676		
2 棚卸資産廃却損	36,112		
3 その他	8,574	85,363	1.0
経常利益		235,237	2.8
VI 特別利益			
1 固定資産売却益	496		
2 その他の特別利益	4,314	4,810	0.1
VII 特別損失			
1 固定資産売却除却損	47,290		
その他の特別損失	1,502	48,792	0.6
税金等調整前当期純利益		191,256	2.3
法人税、住民税及び 事業税	27,684		
法人税等調整額	△5,839	21,844	0.3
少数株主利益		2,302	0.0
第3四半期純利益		167,109	2.0